

できることと一緒に考えてみませんか。
近年、不登校児童・生徒の増加が社会的課題として取り上げられています。家庭・学校以外の「第三の居場所」が求められているなか、地域や関係機関ではさまざまな取り組みがすすめられています。実践取組みを共有し、「すべての人がともに生きる豊かな地域づくり」に向けて

2025年度 大阪市社会福祉協議会
地域福祉シンポジウム
不登校・ひきこもりについて考える

ゆるふわんで ゆええやん！

～それでいいんだよって言って
くれる第3の大人の必要性～

2026年3月7日土

時間 14:00~16:00

会場 たかつガーデン8階

大阪市天王寺区東高津町7-11

最寄り駅：近鉄線/大阪上本町駅

OsakaMetro谷町線・千日前線/谷町九丁目駅

対象 テーマに関心のある市民
関係者など

定員250名/事前申込制・先着順

申込方法 申込みフォームから
お申し込みください

(申込期日：2026年3月4日(水))

<https://forms.gle/4L27ipPDvyHZpSww8>



コーディネーター

西野 伸一

大阪市地域福祉施設協議会 事務局長
社会福祉法人 石井記念愛染園 大国保育園 園長



実践報告者

松浦 千恵

バザールカフェ
ソーシャルワーカー（社会福祉士・精神保健福祉士）



実践報告者

金 カラク

みなみのばたの会 代表



実践報告者

吉田 琴美

不登校・ひきこもりの支援連絡会 代表



実践報告者

篠崎 ゆう子

大阪市生野区社会福祉協議会

申し込み・お問い合わせ先

大阪市社会福祉協議会（担当：福祉部） TEL：06-6765-5606 Email：fukusi@osaka-sishakyo.jp
共催：大阪市社会福祉協議会 / 特定非営利活動法人 大阪市地域福祉施設協議会

コーディネーター・実践報告者の詳細は裏面参照▶▶

コーディネーター・実践報告者 紹介



松浦 千恵 バザールカフェ ソーシャルワーカー

2004年頃よりバザールカフェに関わるようになり、現在は事務局スタッフ。依存症専門の精神科クリニックとバザールカフェで主に依存症の方に関わりながら、「人がただ在る」ということの価値を追求しつつ、支援という文脈においては、福祉制度に乗らないバザールカフェの可能性は無限大だと思って活動中。バザールカフェの余白を考えるために自分の余白を作れよ、と自分にいつも突っ込んでいます。

共著に『バザールカフェ パタパタだけど共に生きる場をつくる』(学芸出版社、2024年)。

金 カラク みなみのばたの会 代表

大阪市生野区生まれ。学生時代に島之内のこどもたちと関わる。地域で暮らす障害を持つ方の支援や行政の人権教育に関する仕事を経験した後、2024年に有志と島之内で「みなみのばたの会」を立ち上げ活動している。出会ってきた個性豊かでユニークなこどもたちに人生を彩ってもらっている。



吉田 琴美

不登校・ひきこもりの支援連絡会 代表

篠崎 ゆう子

大阪市生野区社会福祉協議会

不登校・ひきこもりの家族の集いを2015年よりはじめて、現在は任意団体Cherishが運営する「すもーるすてっぷ」保護者の集いを毎月1回、当事者団体と連携し、「青空カフェ」を年数回開催。2016年より支援者にとって、多職種がつながる場として「不登校・ひきこもりの支援連絡会」を発足。生野区社会福祉協議会の協力により年3回開催。不登校・ひきこもりの背景を考え家族や支援者が孤立しないつながりを大切に活動している。



西野 伸一 大阪市地域福祉施設協議会 事務局長

1973年大阪府生まれ。社会福祉法人石井記念愛染園「愛染橋保育園・児童館」「今池子どもの家」「わかくさ保育園」を経て現職。
日本地域福祉施設協議会 事務局長
NPO法人大阪市地域福祉施設協議会 常務理事（事務局長）
NPO法人子育て運動えん 理事
わが町にになり子育てネット 事務局長
社会問題研究会 共同代表